

## 北海道士幌高等学校 環境専攻班

【士幌町】

### はじまりは？

農業は自然の力で成り立ち、同時に自然を開発することで発展してきた課題に対し、現在残っている自然について学び、今後どう保全し共存していくかを考えています。

失われた自然を再生・復元し、新たな自然環境と調和した農業・農村環境を創造していくための方法を学んでいます。



植樹の様子

### おもな活動



活動中のメンバー

「農業が自然環境にどのように影響を与えたのか、今は自然がどうなっているのか」を認識するため、現在の士幌町の自然状況を知るための開拓の歴史文献や、環境省の自然環境保全基礎調査現存植生図から、士幌町に残存している自然林の面積を算出しました。

人々の自然に対する意識を明らかにするため、アンケート調査を実施しました(帯広市場祭りで合計84名)。

まずは、自分たちが自然を知るために月1回土日の休日を利用して、十勝管内で自然が残っている場所に出かけています。

士幌町としての取り組みを知るために、士幌町役場の担当者の講話を聞きました。

### ここが自慢

#### 【農業と環境の調和を目指して】

文献調査から士幌町に残存する自然林の面積を算出したところ、町内の面積に対して5.4%であり、だんだん減っていることがわかりました。

アンケート結果を受け決意を新たに、まずは自然を知る段階で、その上で人々に身近な自然を知ってもらい、自然環境の保全に関わってもらえる活動を進めたいと考えています。



環境調査の様子

### データ

■代表者: 中島綾子さん / 設立: 2013年 / 会員: 11名

■連絡先: 士幌町事情音更21番地15

■電話: 01564-5-3121

■FAX: 01564-5-4130

■E-mail: [high-shihoro@shihoro.jp](mailto:high-shihoro@shihoro.jp)